

2025年度	科目名	歴史教育特論
	英語名	Advanced Seminar on History Education
	科目属性	専門科目A群
	担当教員	堀川 徹
	単位数	2単位 (SC 0単位)

【授業の目的・ねらい】

本授業では歴史教育を論じる前提として、歴史学とは何か、歴史学の役割、歴史学と社会の関係について探求することを目的とする。

近年、歴史学の意義（なぜ歴史を学ぶのか、社会において役に立つのかなど）といったことが問われている。これらの問いについては、共通した見解があるわけではなく、歴史学に携わるものの立場や年齢、経験などによって異なる（変わる）。これらについてそれぞれが問い、答えを見つけ「続ける」ことが重要である。歴史教育に携わる場合、それらに関する答えが無ければ歴史が暗記科目として再生産されるばかりでなく、今以上に歴史学の存続の危機に陥ることは明白である。そこで本授業を通じて、今一度歴史学とは何かなど上記の問いについて正面から考えること、それに関する問いと答えを探し続けることをねらいとする。

なお、到達目標は次の通りである。

- 1 歴史学が直面する課題とその克服方法について理解できているか
- 2 歴史学の営みを客観的に理解できているか
- 3 歴史学と現代社会の関係について自らの意見を持つことができているか

【授業計画】

- 第1回…悩める歴史学・歴史書と歴史小説
- 第2回…「大きな物語」は消滅したか
- 第3回…「正しい」認識は可能なのか
- 第4回…従軍慰安婦と歴史学
- 第5回…歴史学の社会的な有用性
- 第6回…高校世界史の教科書を読みなおす
- 第7回…日本の歴史学の戦後史
- 第8回…歴史学の営み
- 第9回…歴史学の枠組みを考える
- 第10回…高等学校教科書を読んでみる
- 第11回…「歴史を学ぶ」とはどういうことか
- 第12回…歴史のかたちはひとつだけじゃない
- 第13回…歴史の危機とその可能性
- 第14回…世界が変われば歴史もかわる
- 第15回…歴史学の21世紀へ

【評価方法】

レポート（1本）（50%）、科目習得試験（50%）による総合評価

【教科書】

- 1 小田中直樹『歴史学ってなんだ？』（PHP新書、2004）ISBN:978-4-569-63269-8
- 2 小田中直樹『歴史学のトリセツ—歴史の見方が変わるとき』（ちくまプリマー新書、2022）ISBN: 978-

4-480-68436-3

上記ともに電子書籍版あり。

【参考図書】

- 1 遅塚忠躬『史学概論』（東京大学出版会、2010）ISBN:978-4-13-021100-0
- 2 歴史学編集会編『第4次 現代歴史学の成果と課題』全3巻、績文堂出版、2017
ISBN:第1巻…978-4-88116-131-9、第2巻…978-4-88116-132-6、第3巻…978-4-88116-133-3
- 3 池上俊一『歴史学の作法』（東京大学出版会、2022）ISBN:978-4-13-023080-3（電子書籍版あり）
- 4 小田中直樹の各著作（論文）。ただしCiniiで閲覧可能なもので十分である。
- 5 松沢裕作『歴史学はこう考える』（ちくま新書、2024）ISBN:978-4-480-07640-3